

1万m級無人探査機「かいこう」のビークルの搜索について（その10）

1. 搜索状況

本日の搜索海域は、黒潮本流に乗った場合に想定される三宅島北東海域と冷水塊滞留海域を目視により搜索しました。また、航空宇宙技術研究所の協力により、所有の航空機1機による冷水塊滞留海域の目視等による搜索が行われました。

三宅島北東海域は、支援母船「かいいい」が昨日に引き続き搜索を実施するとともに、航空機1機により10時32分から15時26分まで搜索を実施しました。

冷水塊滞留海域は、航空宇宙技術研究所の所有の航空機1機により、11時12分から15時40分まで搜索が行われました。

19時現在においてビークルは発見されておりません。

「かいいい」は引き続き搜索海域において搜索を継続しています。

搜索経過

2. 今後の予定

明日（6月10日）は、「かいいい」1船及び航空機1機により、黒潮本流に乗った場合に想定される犬吠埼東方海域の目視による搜索を行う予定です。また、航空宇宙技術研究所の協力により、所有の航空機1機による同海域の目視等による搜索が行われる予定です。

今後、状況に変化が生じた場合、直ちにお知らせします。

問合せ先：

海洋科学技術センター

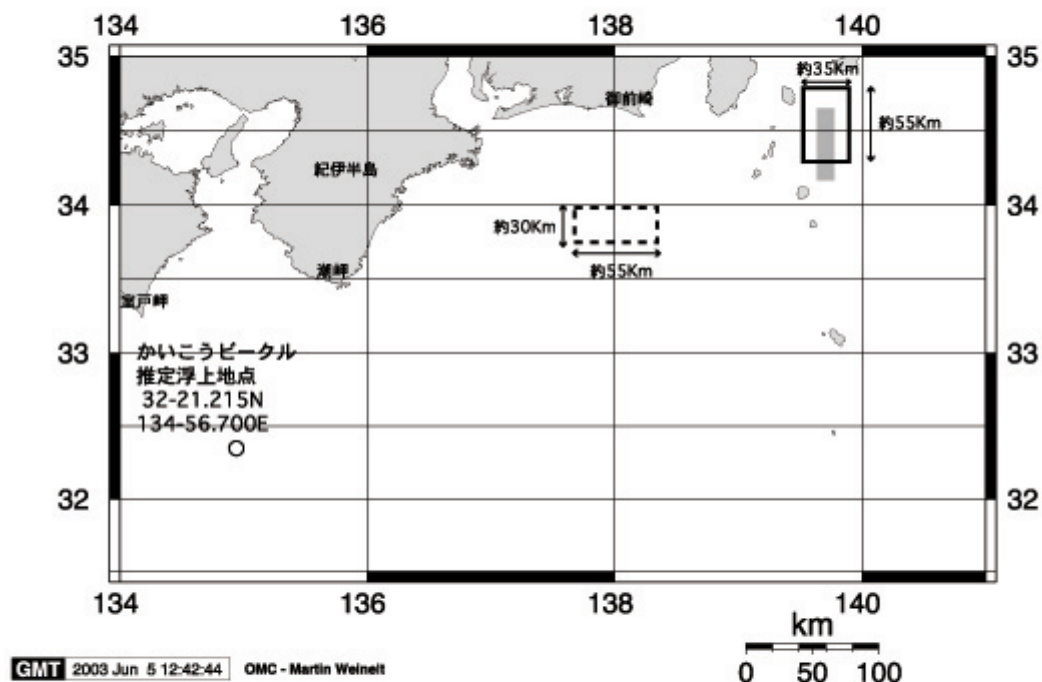
研究業務部 田代、渡辺

電話：046-867-9861

総務部普及・広報課 鷺尾、野澤、鶴田

電話：046-867-9066

6月9日「かいこう」ピークル搜索実施海域



- : 航空機搜索海域
- : 航空宇宙技術研究所航空機搜索海域
- : 「かいこう」搜索海域

平成15年6月9日
海洋科学技術センター

搜索経過

6月9日(月)

※支援母船「かいこう」昨日より引き続き搜索を実施。

10:32 航空機1機 三宅島北東海域到着。搜索開始。

11:12 航空宇宙技術研究所 航空機1機 冷水塊滞留海域到着。搜索開始。

15:26 航空機1機 三宅島北東海域搜索終了。現場海域を離れる。

15:40 航空宇宙技術研究所 航空機1機 冷水塊滞留海域搜索終了。現場海域を離れる。